

Cross Over Jam at TAKE FIVE

次世代プレイヤーが生み出す新感覚ジャズ



北牧チカ プロフィール

16歳でゴスペルに出会い、Sandi Blairのクワイアに参加したことを機に本格的にシンガーとして活動を開始。大阪音楽大学入学を機にジャズと出会い、ブラックミュージックに影響を受けた伸びやかで自由なボーカルを活かし、ドラマー 宮川彪氏・トランペッター 奥田章三氏・ベーシスト 魚谷のぶまさ氏・サクソフォニスト 鈴木央紹氏・ピアニスト 西山瞳氏・K-106 など多数のミュージシャンとライブやレコーディングなどで共演を果たす。その後、10年間の活動休止を経て、2011年より活動を再開。ピアニスト 宮下博行氏に師事し音楽理論などの基礎を学ぶ。大阪のみならず神戸にも活躍の場を広げ、2015年神戸新開地ジャズボーカルクイーンコンテストにて富士通テン賞を受賞。同年9月には日本を代表するベーシスト 納浩一氏との共演が実現、東京にも活動の場を広げるなど精力的に活動中。2016年5月に自身初となるアルバム『Spring Blooming』を発売。



湊雅隆 プロフィール

大阪生まれ。15歳の時ジャズビッグバンドでドラムを始め、その後甲陽音楽学院在学中からプロ活動。ジャンルを問わず、関西、関東でアーティストサポート、ライブを行っている。



植田良太 プロフィール

甲陽音楽学院、パークリー音楽大学卒業。アレンジには定評がある。現在京阪神を中心にライブ活動、有名アーティストのサポート、各種レコーディング等を行っている。



藤村竜也 プロフィール

奈良県出身。11歳でエレクトリックベースを始め、16歳からコントラバスも弾き始める。大阪音楽大学に在学中に元 NHK 交響楽団首席奏者池松宏氏の公開レッスンを受講。学内の選抜演奏会にも出演。在学中は異端児的な存在で独自の展開をし、エレクトリックベースに関しては全て独学。2007年に大学卒業し、現在はエレクトリックベースを主体に関西を中心にジャンルを問わず活動中。弦の本数や大きさ問わず、楽曲に最も適したサウンドを表現。その演奏性の幅広さや表現力の豊かさを評価されている。